

無題 その51

一切合財を投げ打ち
葬り去っても

消えぬ人の記憶
人の記憶は遙かかなたから
つづられくくられてきた
はたまた

あけっぴろげにされても
それはほんの少しのもの
いっそのこと全てを

葬り去ってはいいかかなものかな
葬り去っても葬り去っても

泡のように浮かび上がってくる
良きこと悪しきこと

全てを委ね
任せるがよし

さあ、参られよ
手に手を取って参られよ
朝日が昇る前に

2008/11/27(木)